

■バングラデシュ：中国政府と石油パイプライン建設の枠組み合意へ

電力・エネルギー・鉱物資源省の Nasrul 大臣は 2017 年 10 月 29 日、石油供給用パイプライン建設の枠組みについて中国政府と合意したと発表した。Moheshkhali 島の西 10km に位置する貯蔵用タンクから全長 220km のパイプライン(海底パイプライン 146km 含む)の建設が計画されており、2020 年までの完成を目指すとされる。建設コストは 5 億 5,000 万ドルと見込まれ、中国石油天然気管道局が建設工事を請負い、中国輸出入銀行が長期低利で融資する。現在、大型タンカーで原油を同国の近海まで輸送し、小型タンカーに移し替えて埠頭の精製所まで運んでいるが、本パイプラインの建設により、大型タンカーから直接輸送することが可能となり、輸送コストが年間 1 億 2,000 万ドル削減できると見込まれる。